

平成26年度 南三陸町生活交通事業調査業務

## JR気仙沼線の今後の復旧に関する「アンケート調査」

### 調査結果

平成26年5月9日

(株)ケー・シー・エス東北支社

# J R気仙沼線の今後の復旧に関する「アンケート調査」 調査結果

## 目次

---

<b>1. 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1-1 調査目的 .....	1
1-2 調査方法 .....	1
1-3 回収状況 .....	1
<b>2. 調査結果の要点</b> .....	<b>2</b>
<b>3. 調査結果</b> .....	<b>3</b>
3-1 回答者の属性 .....	3
3-2 普段のJ R気仙沼線BRTの利用について .....	4
3-3 今後のJ R気仙沼線について .....	7
3-4 陸前戸倉駅－柳津駅間（12km）の鉄路による早期復旧について .....	13
3-5 自由意見 .....	14

# 1. 調査概要

## 1-1 調査目的

J R 気仙沼線 B R T の利用実態（利用者の属性、利用状況、利用目的など）や今後の J R 気仙沼線の復旧に対する町民の意見等を定量的に把握し、分析するために実施した。

## 1-2 調査方法

### (1) 調査日

- ・配布：平成 26 年 3 月 14 日（金）
- ・回収：平成 26 年 4 月 10 日（木）締切

### (2) 調査対象者

- ・高校生以上（16 歳以上）の南三陸町民（全戸配布／5,431 世帯×5 票）

### (3) 調査票の配布・回収方法

- ・配布：行政区長を通じて配布
- ・回収：役場や駅等に回収箱を設置（南三陸町役場企画課、公立南三陸診療所、歌津総合支所、志津川駅、ベイサイドアリーナ駅、陸前戸倉駅、歌津駅、陸前港駅、志津川高校）

### (4) 調査内容

表 調査内容

調査項目	調査内容
回答者の属性	性別、年齢、職業、居住地、運転免許の有無
普段の J R 気仙沼線 B R T の利用	利用頻度、乗降駅、利用時間、外出目的
今後の J R 気仙沼線について	J R 気仙沼線の復旧、費用負担、陸前戸倉駅－柳津駅区間の運行再開、鉄道復旧の利用の有無、その理由

## 1-3 回収状況

- ・回収数：1,168 票
- ・回収率：21.5%（世帯当たり 1 部の回収として算出）

表 JR 気仙沼線アンケートの回収状況

	回答数	割合
南三陸町役場	288	24.7%
公立南三陸診療所	93	8.0%
歌津総合支所	190	16.3%
志津川駅	194	16.6%
ベイサイドアリーナ駅	56	4.8%
陸前戸倉駅	41	3.5%
歌津駅	97	8.3%
陸前港駅	16	1.4%
志津川高校	20	1.7%
津山若者総合体育館仮設住宅	12	1.0%
横山団地仮設住宅	22	1.9%
横山幼稚園跡地仮設住宅	31	2.7%
イオン南方店跡地仮設住宅	108	9.2%
合計	1,168	100.0%

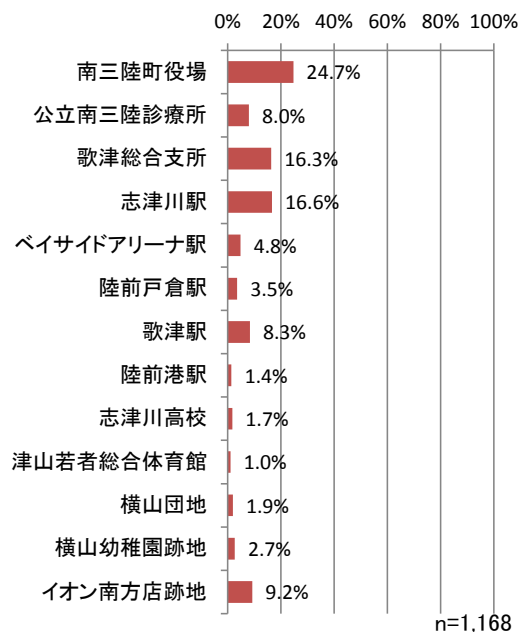


図 JR 気仙沼線アンケートの回収状況

## 2. 調査結果の要点

### ①回答者の属性

- ・女性が52.4%（612人）と多く、年齢では60歳代、70歳代の回答者が多い。  
これからの町を支える若い人の意見は、比較的少ない結果となった。
- ・居住地は、南三陸町が80.6%（その内訳は、志津川が36.1%、歌津が36.1%）。
- ・運転免許保有者が67.1%。

### ②普段のJR気仙沼線BRTの利用

- ・BRTを「普段利用しない」が65.5%、「利用している」が31.7%である。免許を持っている人は75.5%が「利用しない」、免許を持っていない人は53.2%が「利用している」と回答。
- ・志津川駅・歌津駅・陸前戸倉駅から乗車し、柳津駅・志津川駅・気仙沼駅・南気仙沼駅で降車する利用が多い（行きの利用）。
- ・「通院」が43.8%と最も多く、次いで「買い物」が30.3%、「親戚や知人宅への訪問」が20.3%。

### ③今後のJR気仙沼線について

- ・「JR気仙沼線」の復旧について、「鉄道復旧がよい」は48.5%、「BRT継続がよい」は18.2%。
- ・鉄道復旧を希望する理由としては、多い順に下記の通り（自由意見）。
  - ①外から人をよぶために（観光客、親戚など）
  - ②仙台へ行くために
  - ③日赤への通院
  - ④気仙沼への通院
  - ⑤帰省の際の交通手段
- ・BRT継続を希望する理由としては、多い順に下記の通り（自由意見）。
  - ①町内の移動が便利
  - ②通学利用のため

- ・個別の評価では、「町内（役場・病院等）へのアクセスしやすさ」と「駅の乗り場までの行きやすさ」では、「BRT」がよいと回答している人が「鉄道」に比べて多い。
- ・「運行本数」と「バスと乗り換えのしやすさ」では、BRTと鉄道が同程度の評価である。

- ・陸前戸倉駅－柳津駅間の運行再開については、「鉄道による再開」がよいが58.8%と半数以上。
- ・「JR気仙沼線」復旧については、志津川駅等までの鉄道復旧を望む声が多い一方で、現実的な復興スケジュールとしては、「戸倉駅までは早期に鉄道復旧」という声が多くある（自由意見）。

### ④その他の主な改善要望（自由意見）

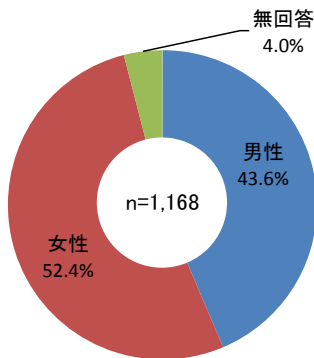
- ・柳津駅での接続ダイヤ（柳津駅まで行っても何も無い）
- ・BRTのバス停を観洋、荒町などに増やして欲しい

### 3. 調査結果

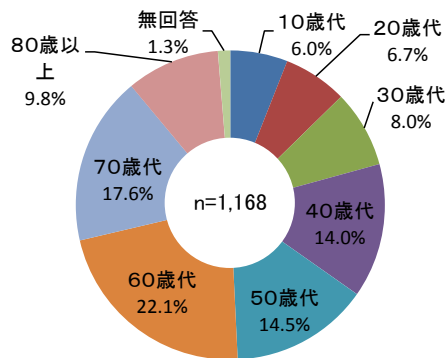
#### 3-1 回答者の属性

##### (1) 性別、年齢及び職業

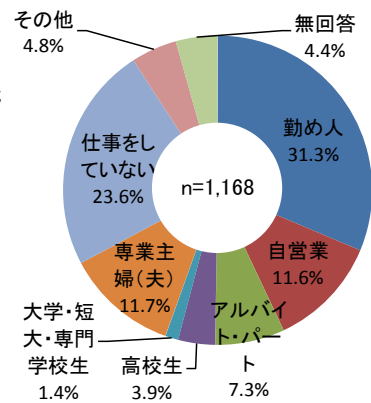
- ・性別は女性が52.4%（612人）と多く、年齢では60歳代、70歳代の回答者が多い。
- ・職業は勤め人が31.3%（366人）、仕事をしていないが23.6%（276人）と多い。



図「性別」



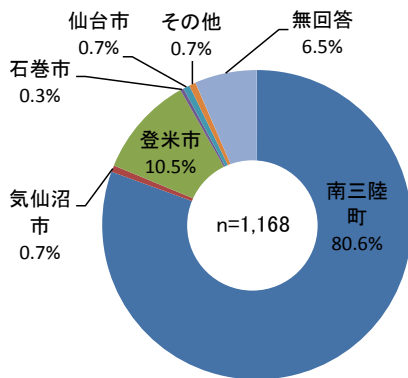
図「年齢」



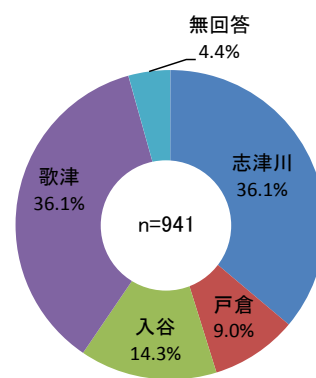
図「職業」

##### (2) 居住地（市町村及び町内）

- ・南三陸町が80.6%（941人）であった。
- ・南三陸町内では、志津川が36.1%（340人）、歌津が36.1%（340人）と多い。



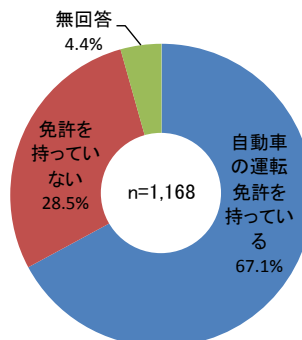
図「居住地（市町村）」



図「居住地（町内）」

##### (3) 運転免許の保有状況

- ・運転免許を持っている人が67.1%（784人）と多い。



図「運転免許の保有状況」

・年齢別にみると、20～50歳代は約85%以上が免許を持っている。60歳以上では、免許保有者は60歳代で77.5%、70歳代で45.6%、80歳以上で18.4%である。

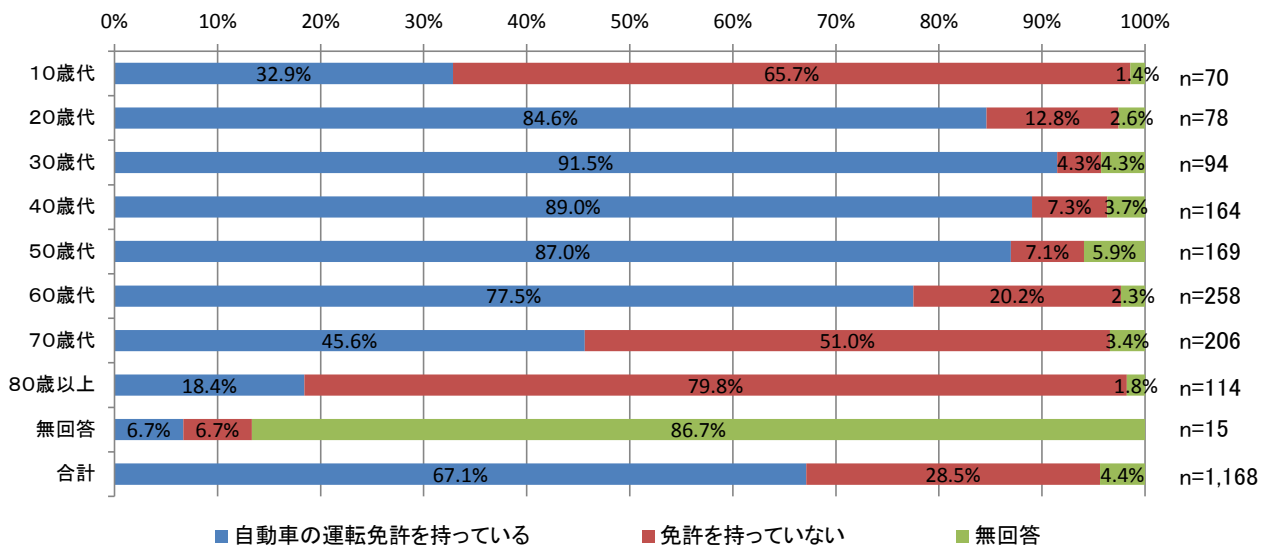


図 年齢別の「運転免許の保有状況」

### 3-2 普段のJR気仙沼線BRTの利用について

#### (1) 利用頻度 (問1)

・「利用しない」が65.5% (765人)、「利用している」が31.7% (370人)であった。  
 ・免許の有無別では、免許を持っている人は75.5%が「利用しない」、免許を持っていない人は53.2%が「利用している」であった。

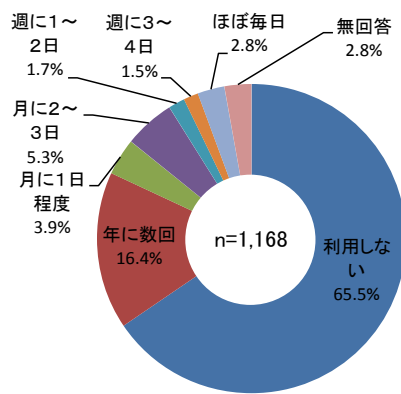


図 「利用頻度」

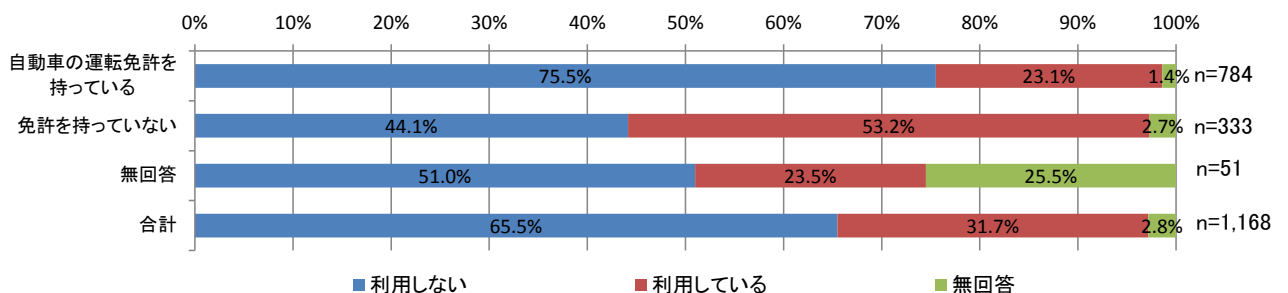


図 運転免許の有無別の「利用頻度」

## (2) 乗降駅 (問2)

- ・行きは、「志津川駅」「歌津駅」「陸前戸倉駅」からの乗車が多く、「柳津駅」「志津川駅」「気仙沼駅」「南気仙沼駅」での降車が比較的多い。
- ・帰りは、「柳津駅」「志津川駅」「気仙沼駅」「南気仙沼駅」からの乗車が比較的多く、「志津川駅」「歌津駅」「陸前戸倉駅」での降車が多い。

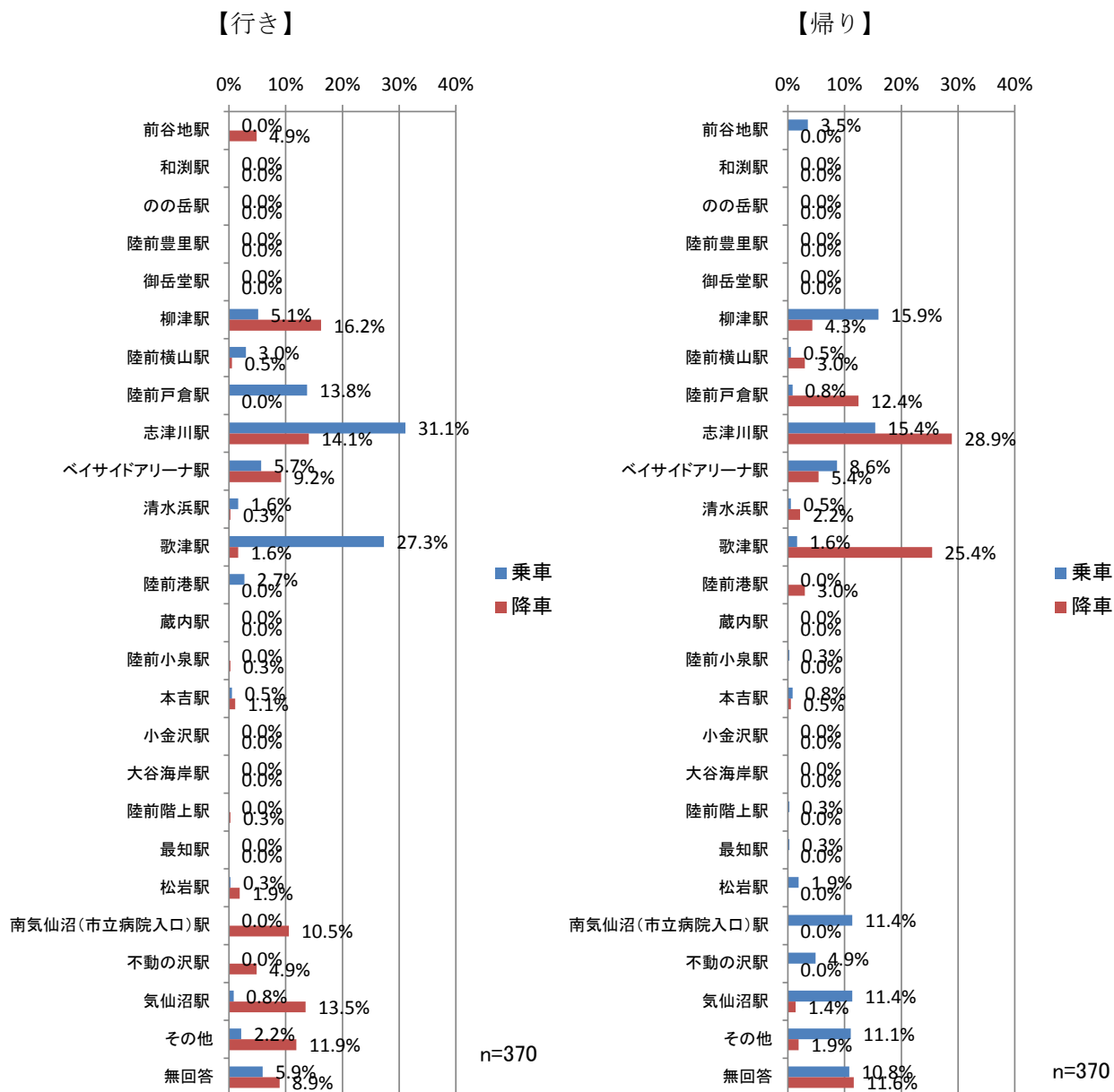


図 「乗降駅」 (BRT 利用あり)

### (3) 利用時間帯 (問3)

- ・「行きの時間帯」は、8時台が24.9% (92人)、7時台が24.3% (90人) と多い。
- ・「帰りの時間帯」は、16時台が13.8% (51人)、17時台が12.7% (47人) と多い。

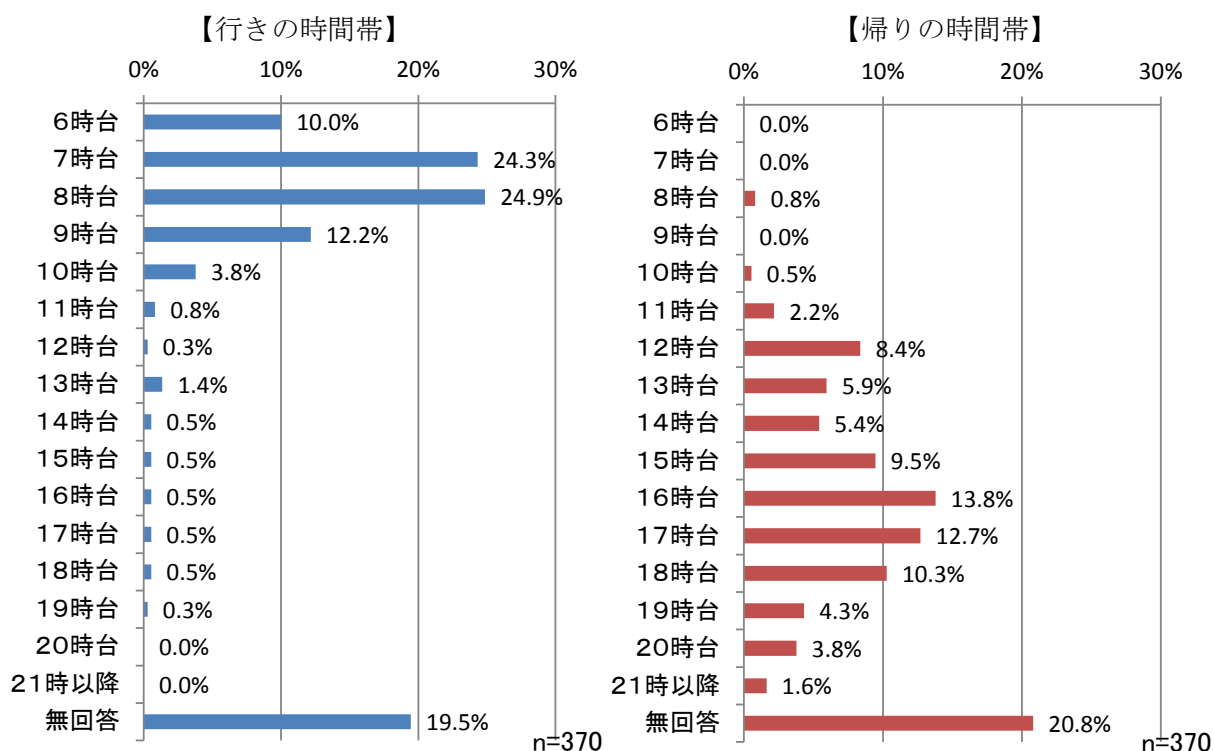


図 「利用時間帯」 (BRT 利用あり)

### (4) 外出目的 (問4)

- ・外出目的では「通院」と回答している人が43.8% (162人) と最も多く、次いで「買い物」が30.3% (112人)、「親戚や知人宅への訪問」が20.3% (75人) と多い。

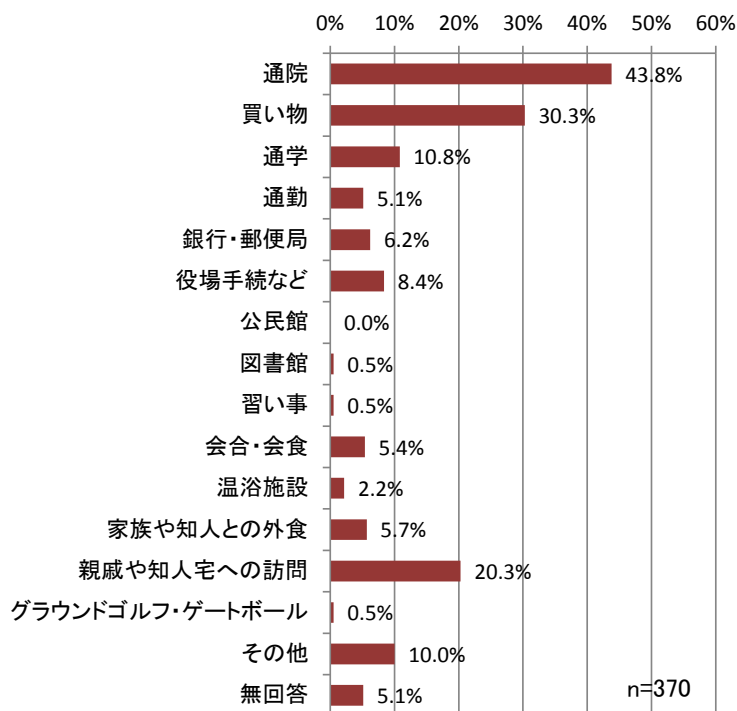


図 「外出目的」 (BRT 利用あり)



### 3-3 今後のJR気仙沼線について

#### (1) 今後のJR気仙沼線復旧の意向（問5）

- ・今後の「JR気仙沼線」の復旧について、「鉄道復旧」がよいと回答する人の割合は48.5%、「BRT継続」がよいと回答する人の割合は18.2%であった。
- ・BRT利用の有無別でみると、BRTを利用して「鉄道復旧」がよいと回答する人の割合は58.4%（216人）であり、利用していない場合に比べ高い。
- ・年齢別では、「60歳代」の「鉄道復旧」がよいと回答する人の割合が、57.4%（148人）と他の年代と比べて高い。
- ・居住地別では、「志津川地区」の「BRT継続」がよいと回答する人の割合が、24.4%（83人）と他の地区と比べて高い。

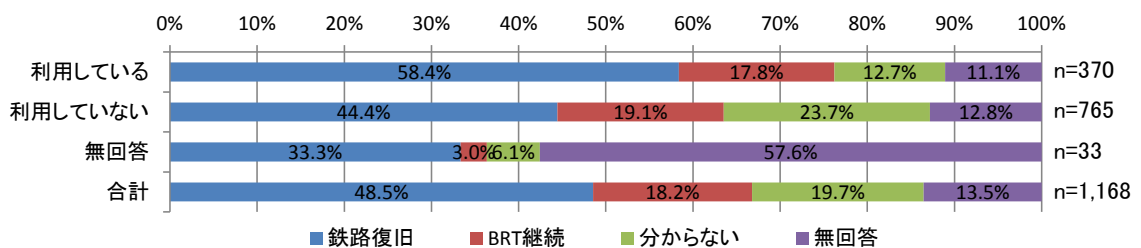


図 BRT利用の有無別の「今後のJR気仙沼線の復旧」

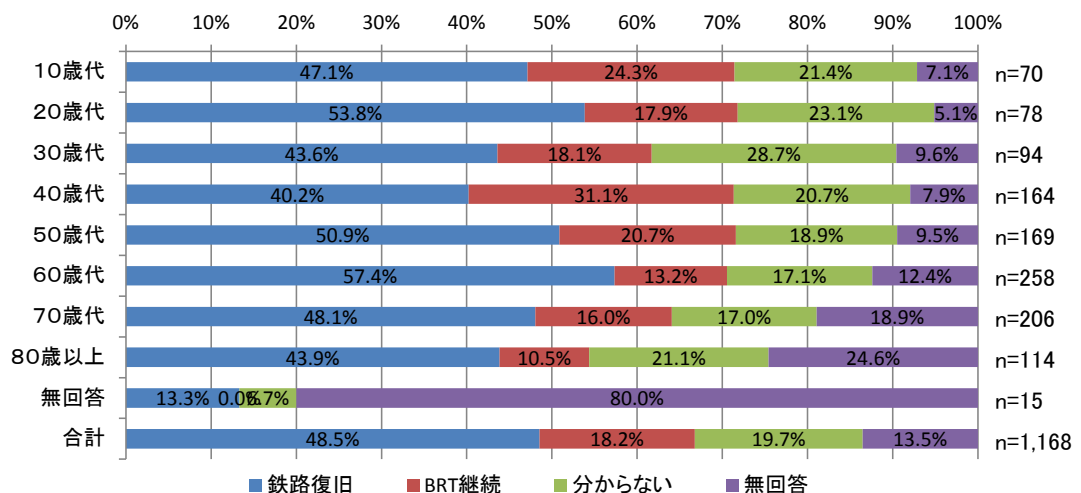


図 年齢別の「今後のJR気仙沼線の復旧」

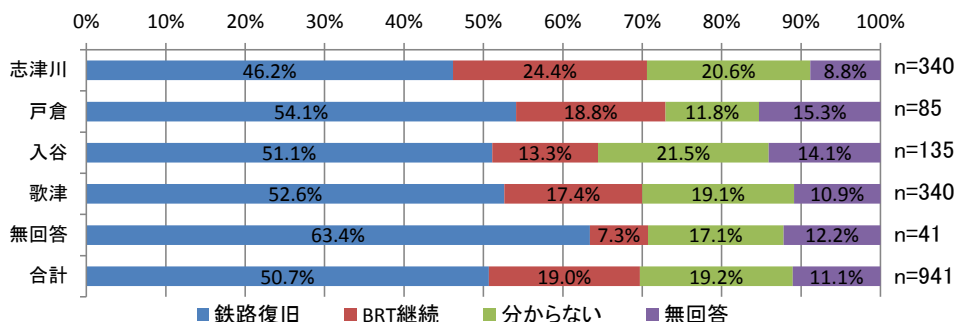
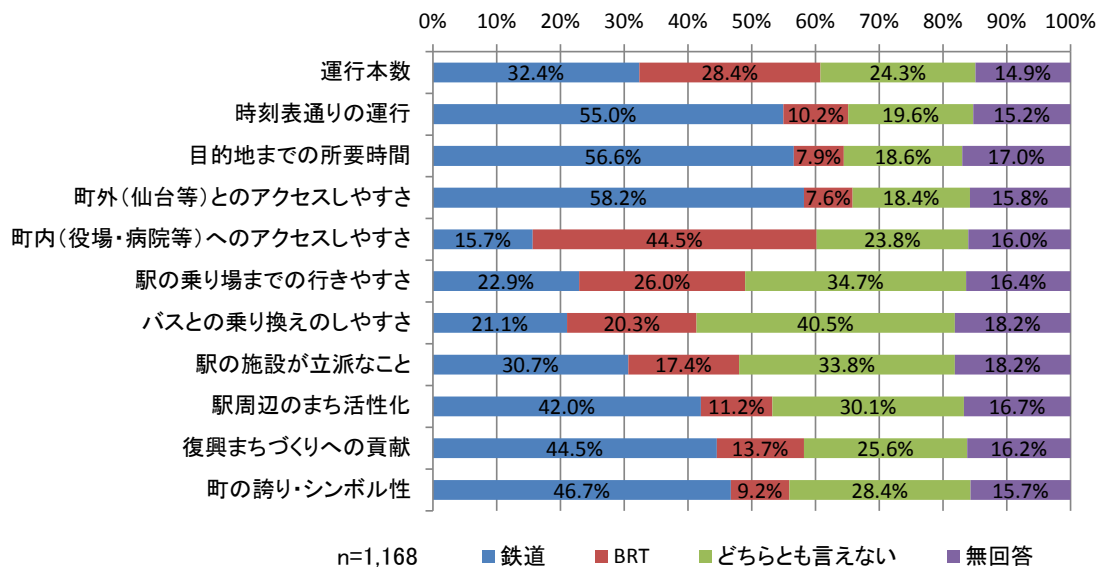


図 居住地別（町内）の「今後のJR気仙沼線の復旧」

## (2) 鉄道とBRTの評価 (問6)

- ・「町内(役場・病院等)へのアクセスしやすさ」と「駅の乗り場までの行きやすさ」では、「BRT」がよいと回答している人が「鉄道」に比べて多い。
- ・「運行本数」と「バスと乗り換えのしやすさ」では、同程度の評価である。
- ・その他の項目では、「鉄道」がよいとの意見が多い。



図「鉄道とBRTの評価」

### ① 運行本数の評価 (BRT利用の有無別)

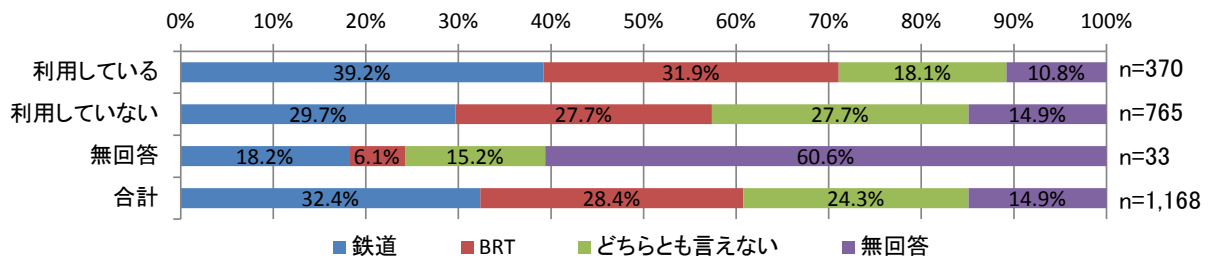


図 BRT 利用の有無別の「運行本数の評価」

### ② 時間通りの運行の評価 (BRT利用の有無別)

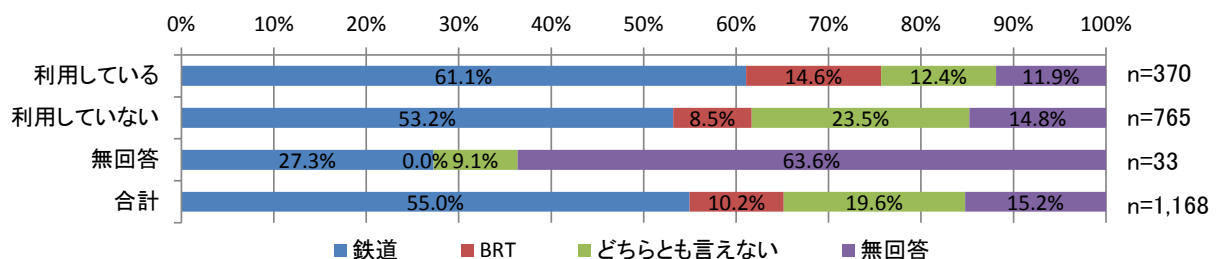


図 BRT 利用の有無別の「時間通りの運行の評価」

③目的地までの所要時間の評価（BRT利用の有無別）

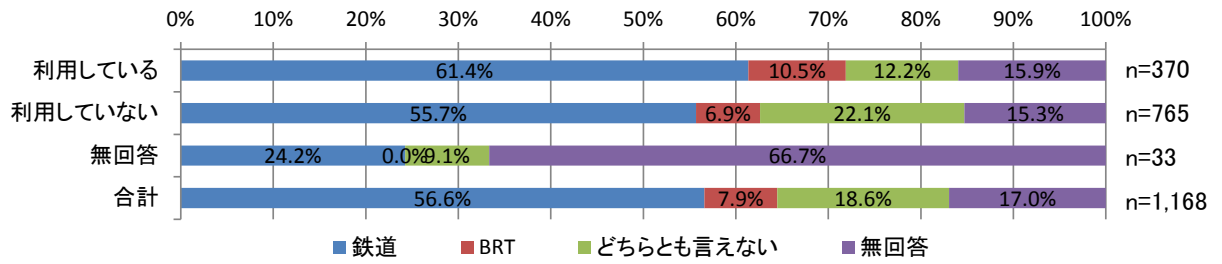


図 BRT 利用の有無別の「目的地までの所要時間の評価」

④町外（仙台等）へのアクセスしやすさの評価（BRT利用の有無別）

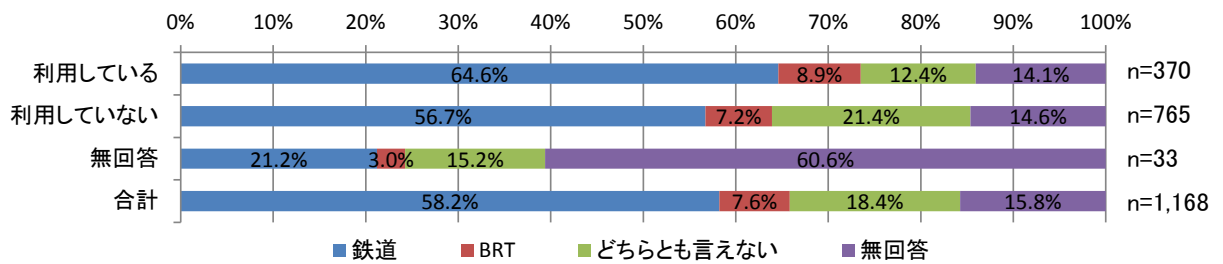


図 BRT 利用の有無別の「町外（仙台等）へのアクセスしやすさの評価」

⑤町内（役場・病院等）へのアクセスしやすさの評価（BRT利用の有無別）

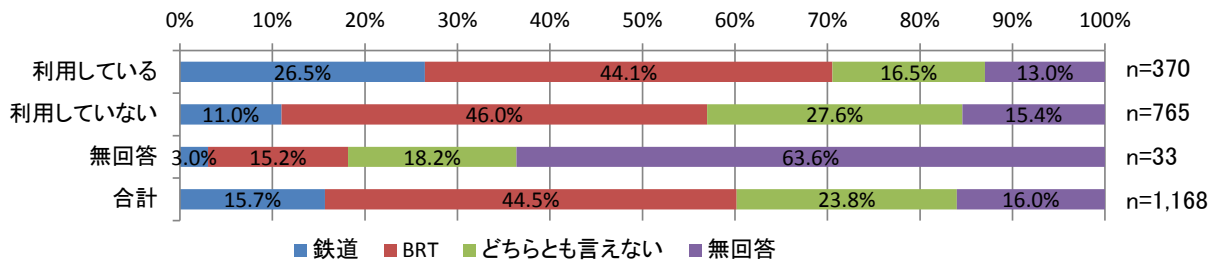


図 BRT 利用の有無別の「町内（役場・病院等）へのアクセスしやすさの評価」

⑥駅の乗り場までの行きやすさの評価（BRT利用の有無別）

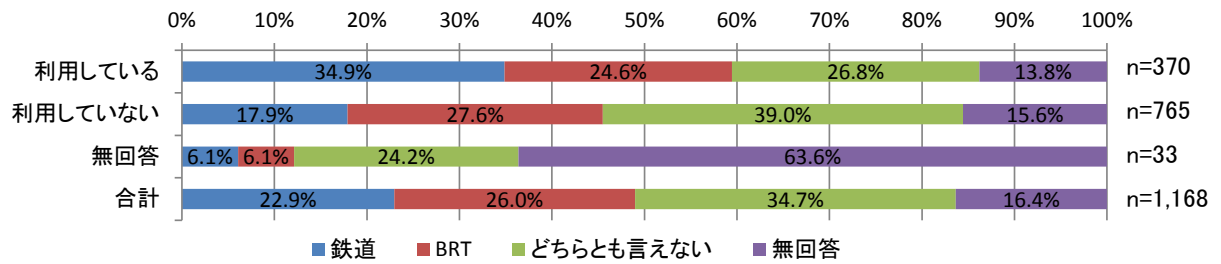


図 BRT 利用の有無別の「駅の乗り場までの行きやすさの評価」

⑦バスとの乗り換えのしやすさの評価（BRT利用の有無別）

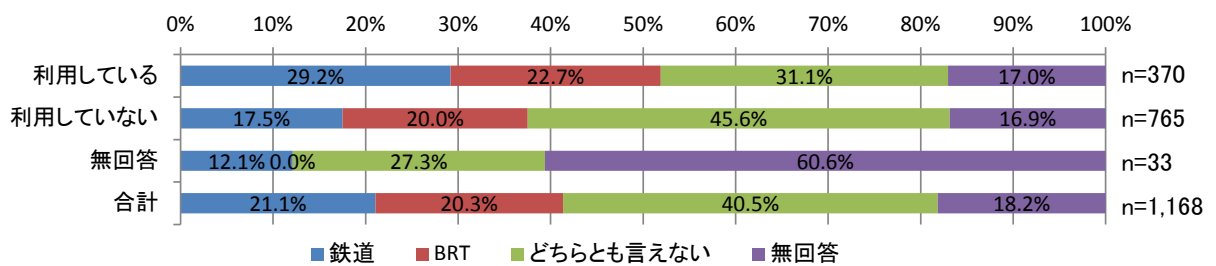


図 BRT 利用の有無別の「バスとの乗り換えのしやすさの評価」

⑧駅の施設が立派なことの評価（BRT利用の有無別）

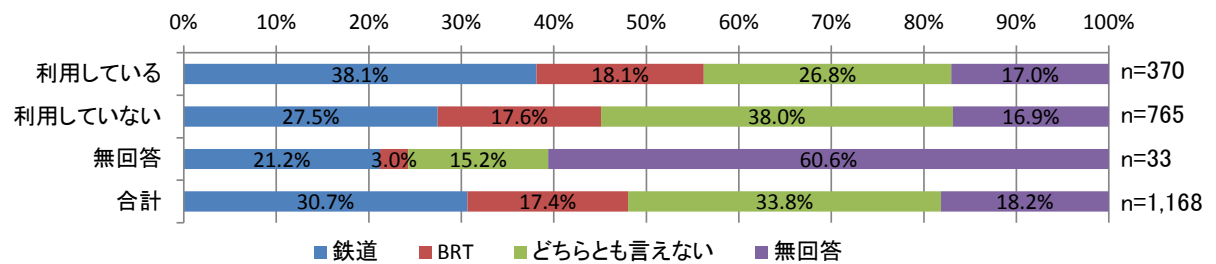


図 BRT 利用の有無別の「駅の施設が立派なことの評価」

⑨ 駅周辺のまち活性化の評価（BRT利用の有無別）

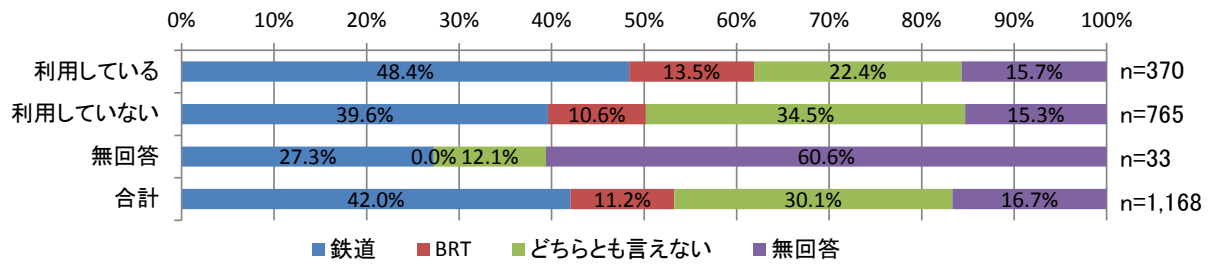


図 BRT 利用の有無別の「駅周辺のまち活性化の評価」

⑩ 復興まちづくりへの貢献の評価（BRT利用の有無別）

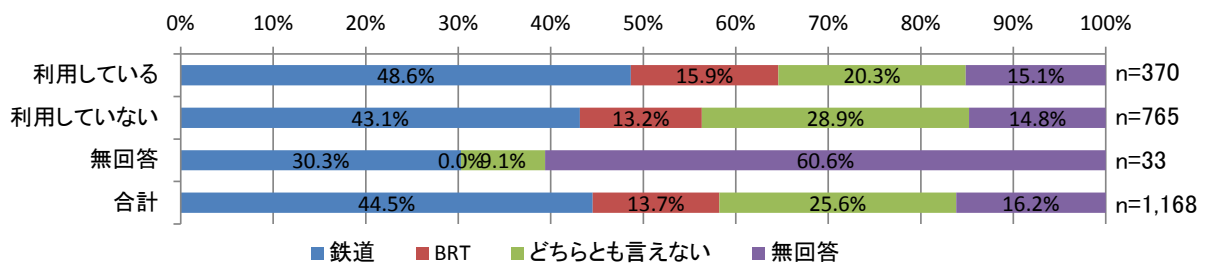


図 BRT 利用の有無別の「復興まちづくりへの貢献の評価」

⑪ 町の誇り・シンボル性の評価（BRT利用の有無別）

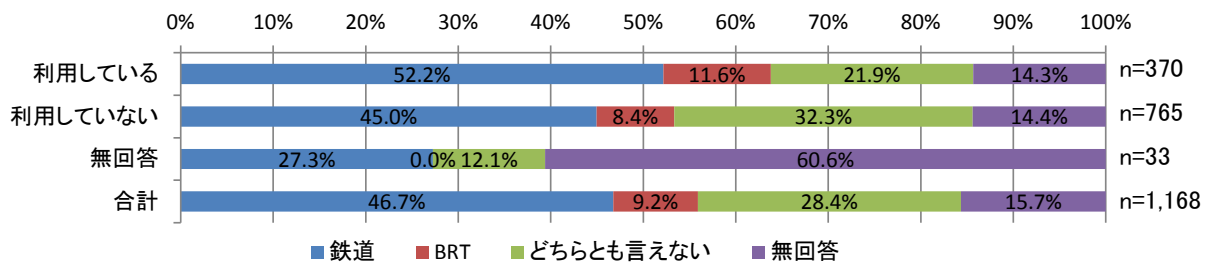
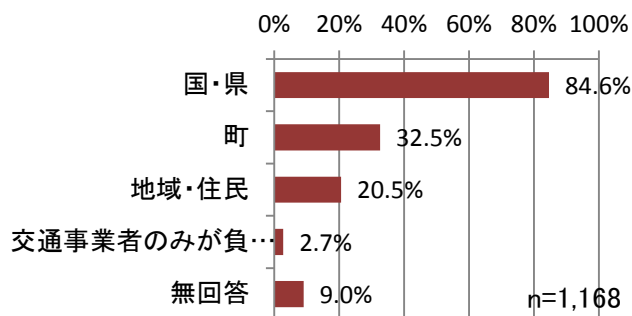


図 BRT 利用の有無別の「町の誇り・シンボル性の評価」

### (3) 公共交通の維持に係る費用負担（問7） ※複数回答

・費用の負担については、「国・県」が支えていくべきとの意見が84.6%（988人）と最も多い。  
 ・「町」は32.5%（380人）、「地域・住民」は20.5%（240人）であった。



図「公共交通の維持に係る費用負担」

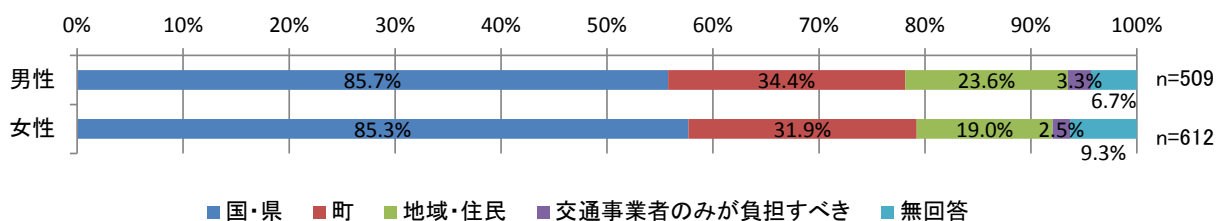


図 男女別の「公共交通の維持に係る費用負担」

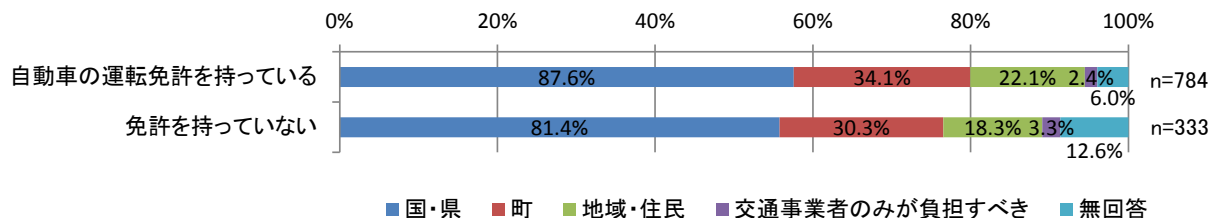


図 運転免許の有無別の「公共交通の維持に係る費用負担」

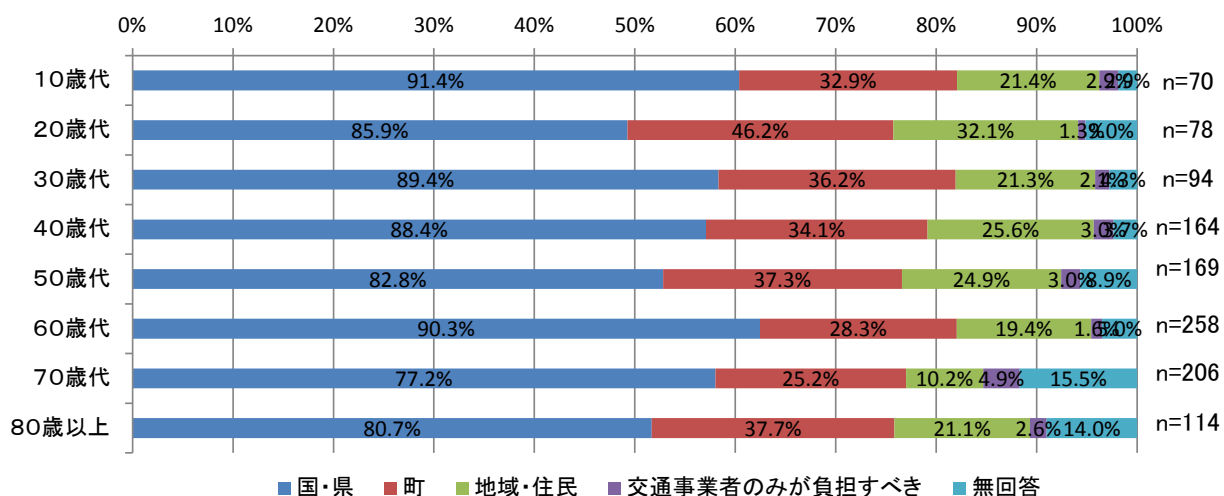


図 別の「公共交通の維持に係る費用負担」

### 3-4 陸前戸倉駅－柳津駅間（12km）の鉄道による早期復旧について

#### (1) 陸前戸倉駅－柳津駅区間の運行再開の意向（問8）

・「鉄道による再開」がよいと回答している人の割合は58.8%（687人）と半数以上であった。

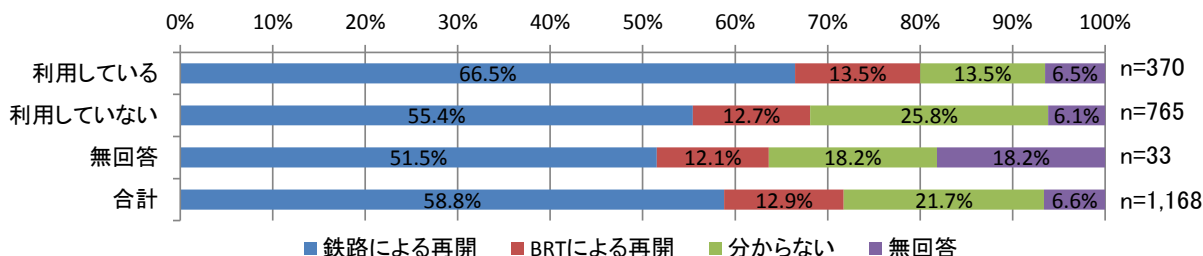


図 BRT利用の有無別の「陸前戸倉駅－柳津駅区間の運行再開の意向」

#### (2) 陸前戸倉駅－柳津駅区間の鉄道の利用意向（問9）

・鉄道による復旧が実現した場合に、「利用する」と回答した人は44.7%（522人）と多い。  
 ・BRTを利用していない人では、鉄道による復旧が実現した場合に利用するか「わからない」と回答している人が41.7%（319人）と多くなっている。

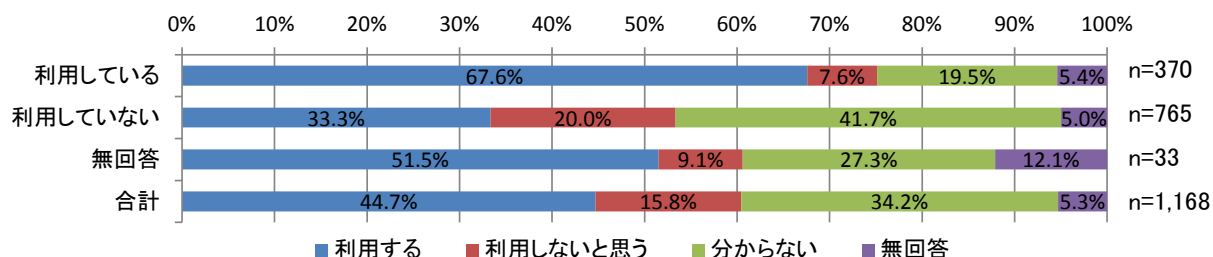


図 BRT利用の有無別の「陸前戸倉駅－柳津駅区間の鉄道の利用意向」

### 3-5 自由意見

表 カテゴリー別の自由意見

自由意見の内容	回答数	割合
鉄道支持意見	182	48.9%
鉄道復旧希望	59	15.9%
鉄道復旧希望（観光や復興に必要）	46	12.4%
鉄道復旧希望（通学、高齢者等の足として）	30	8.1%
鉄道復旧希望（戸倉駅から少しずつ復旧してほしい）	17	4.6%
鉄道復旧希望（仙台などへのアクセスのしやすさ）	9	2.4%
鉄道復旧希望（その他）	21	5.6%
BRT支持意見	38	10.2%
BRT継続希望	7	1.9%
BRT継続希望（費用や復旧年数面から）	17	4.6%
BRT継続希望（利便性、運行本数面から）	10	2.7%
BRT継続希望（通学、高齢者等の足として）	4	1.1%
他の方法	28	7.5%
鉄道とBRTの併用	11	3.0%
鉄道、BRT共に不要	2	0.5%
どちらが必要か分からない	6	1.6%
道路整備優先	2	0.5%
その他	7	1.9%
現状運行の改善点・要望	96	25.8%
運行本数や定時運行、アクセス性の改善	34	9.1%
停留所の増設	32	8.6%
運行環境の改善	5	1.3%
早期復興	4	1.1%
料金や運行ルートについて	3	0.8%
その他	18	4.8%
現状運行の良い点	9	2.4%
運行環境について	8	2.1%
利用しやすい	1	0.3%
その他	19	5.1%
その他	19	5.1%
合 計	372	100.0%